



神戸大学大学院農学研究科
応用生命化学講座
植物機能化学研究室



ボールミル

遺伝子や代謝産物を解析することにより、ストライガの生き様をより深く知ることができ、防除の標的を捉えることが可能となります。解析に先立ち成分を抽出する際には、ストライガ種子や個体を粉砕して目的とする成分の抽出効率を高める必要があります。本装置により、輸入禁止品である微小なストライガ種子を散逸させることなく閉鎖系で粉砕することができます。宿主植物組織の粉砕にも有効です。

